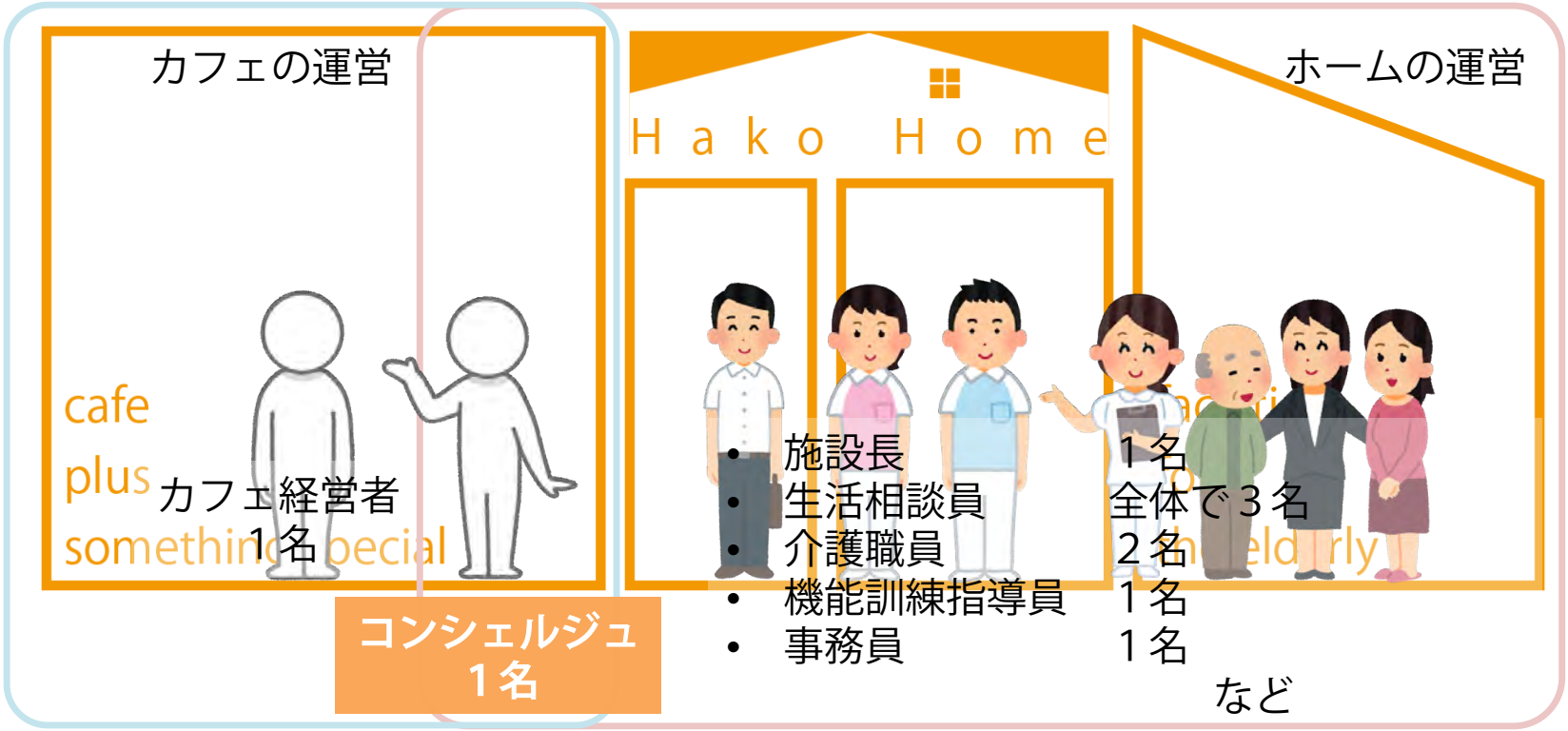
利益を出すために

7. 運営・経営について

ハコホームの運営

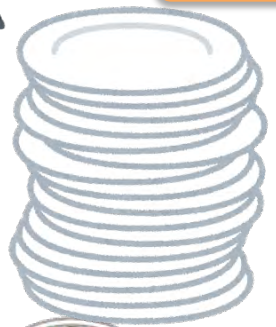
食の要素を用いた新たな仕掛けを入れることで施設の利益を確保



⑤　盛り付ける

①ハコザキにある食器を集める

○○食堂（閉店）



A子さん（70歳・一人暮らし）

コンシェルジュ

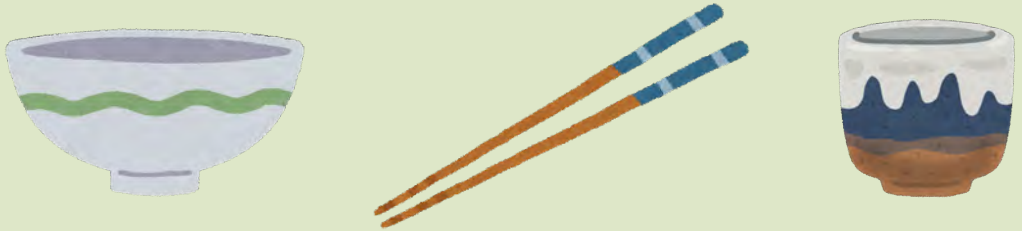
対価として1枚あたり¥50～支払う

①ハコキャンにある食器も集める

コンシェルジュ

対価として1枚あたり¥50～支払う

②集めた食器を店内・施設内で貸し出す



入所者もMy茶碗、My箸、My湯のみを店内に保管し日常的に利用できる

cafe
and
dish rental

facilities
for
the elderly

収入UP：年会費・レンタル料

②集めた食器を店内・施設内で貸し出す

入所者以外に対しても**食による健康管理**ができる
繰り返し利用すれば**見守り**にもなる
食器の継承による**ハコザキブランド**の確立

cafe
and
dish rental

facilities
for
the elderly

収入UP：年会費・レンタル料

③集めた食器を店外へ貸し出す

ハコキャンでの**イベント開催時**にハコザキうつわを貸し出す

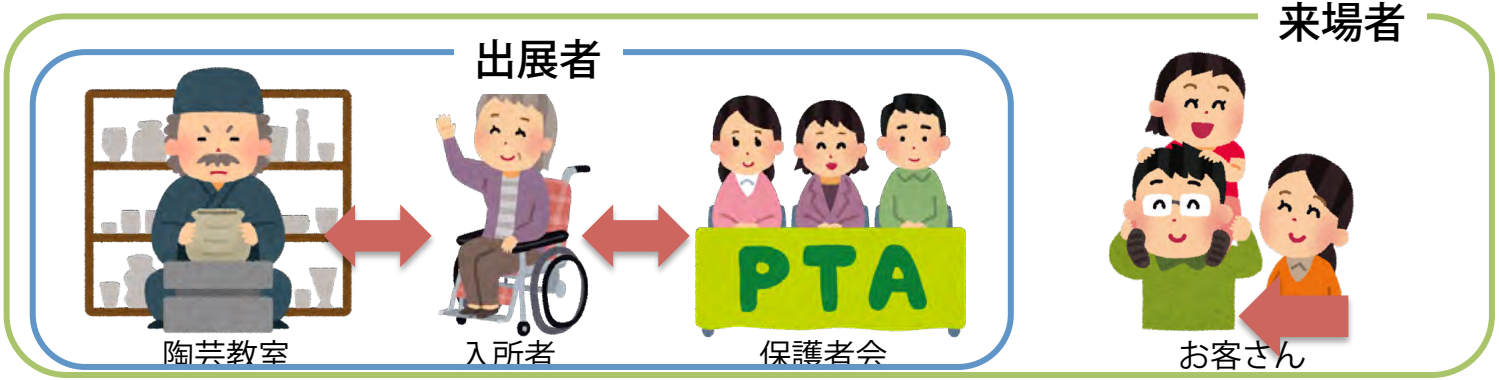
収入UP：レンタル料

③集めた食器を店外へ貸し出す

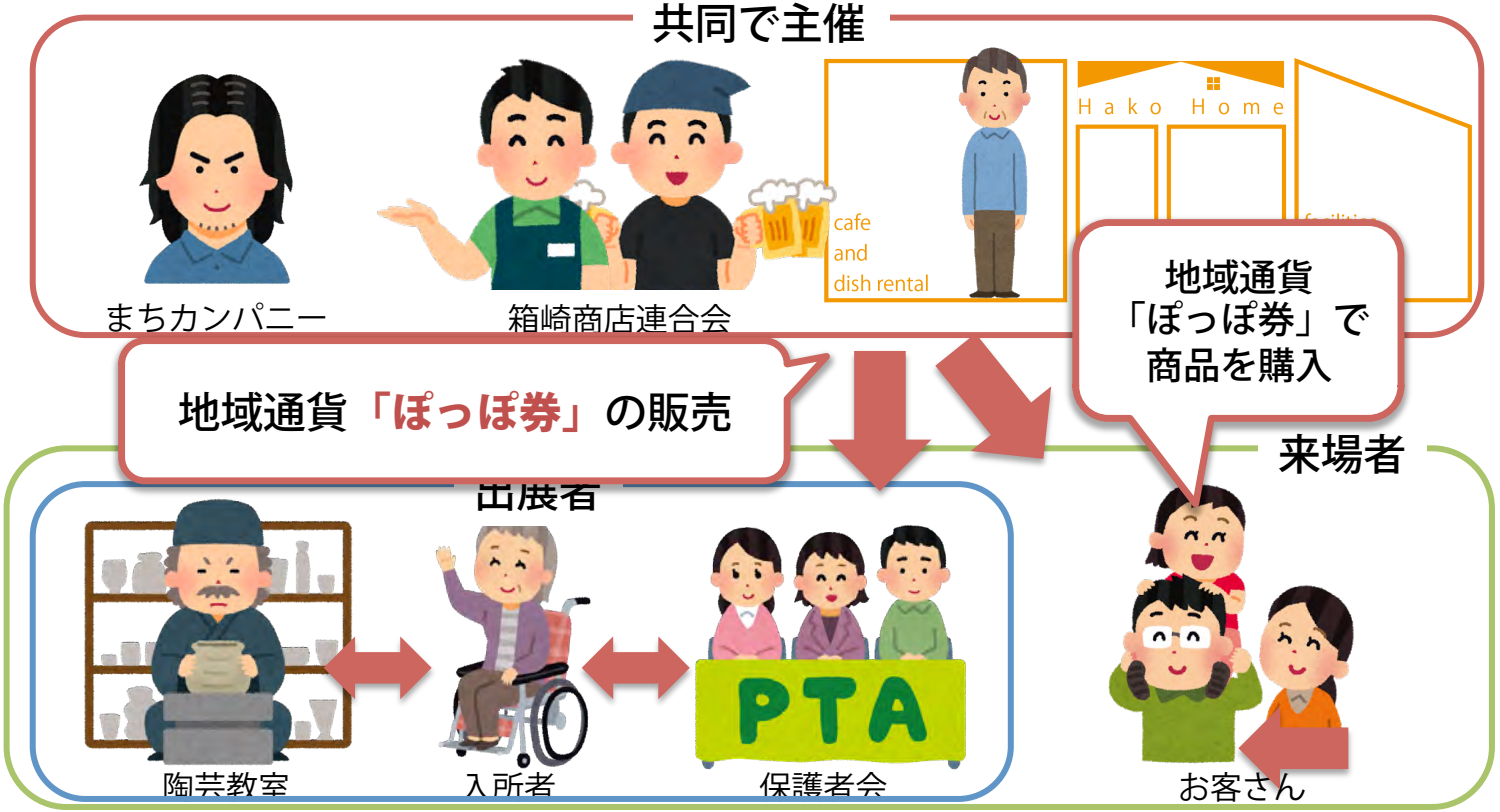
ハコザキの食をハコザキのうつわで食べられる：**ハコザキブランド**強化

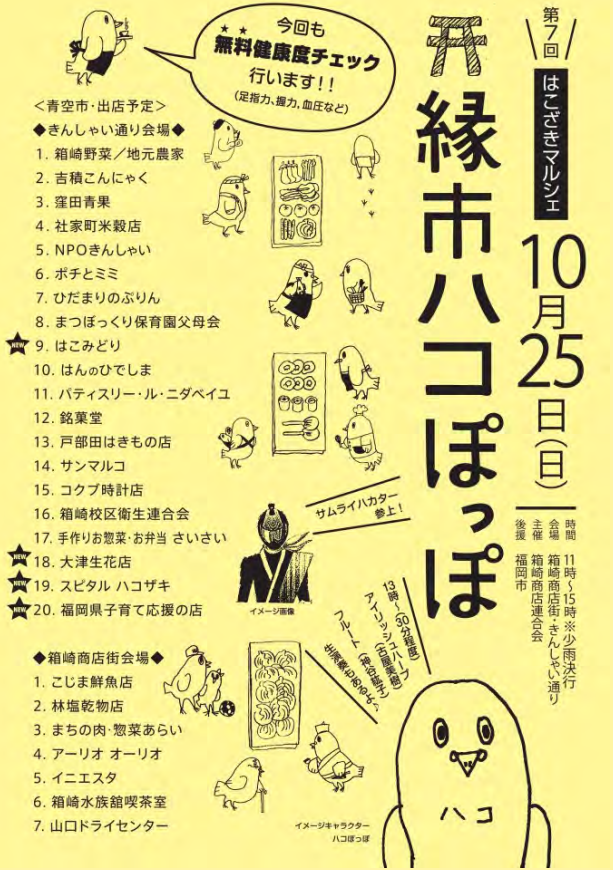
収入UP：レンタル料

④ハコうつわ市：フリーマーケットの開催による食器の継承・更新



④ハコうつわ市：フリーマーケットの開催による食器の継承・更新

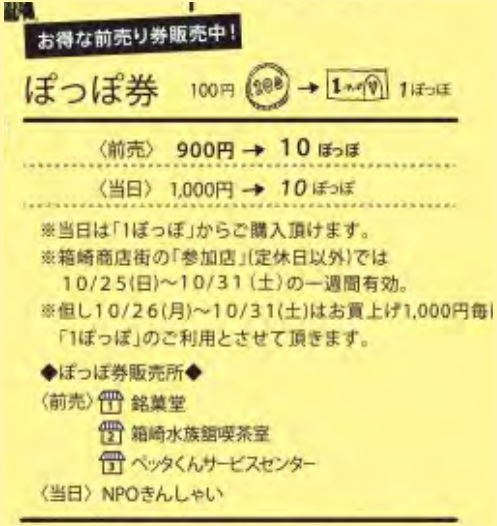




箱崎の地域通貨「ぽっぽ券」とは

年に数回開催されている「**縁市ハコポッポ**」で使用されている。

主催：箱崎商店連合会
会場：箱崎商店街・きんしゃい通り



１ぽっぽ＝１００円
前売り券あり
縁市以外でも利用可能

ハコザキでのお金の回り方

ハコホーム × 食器レンタル

ハコホーム × 日替わり食堂

ハコホーム × 朝カフェ

ハコホーム × 夜カフェ

ハコホーム × 家庭菜園

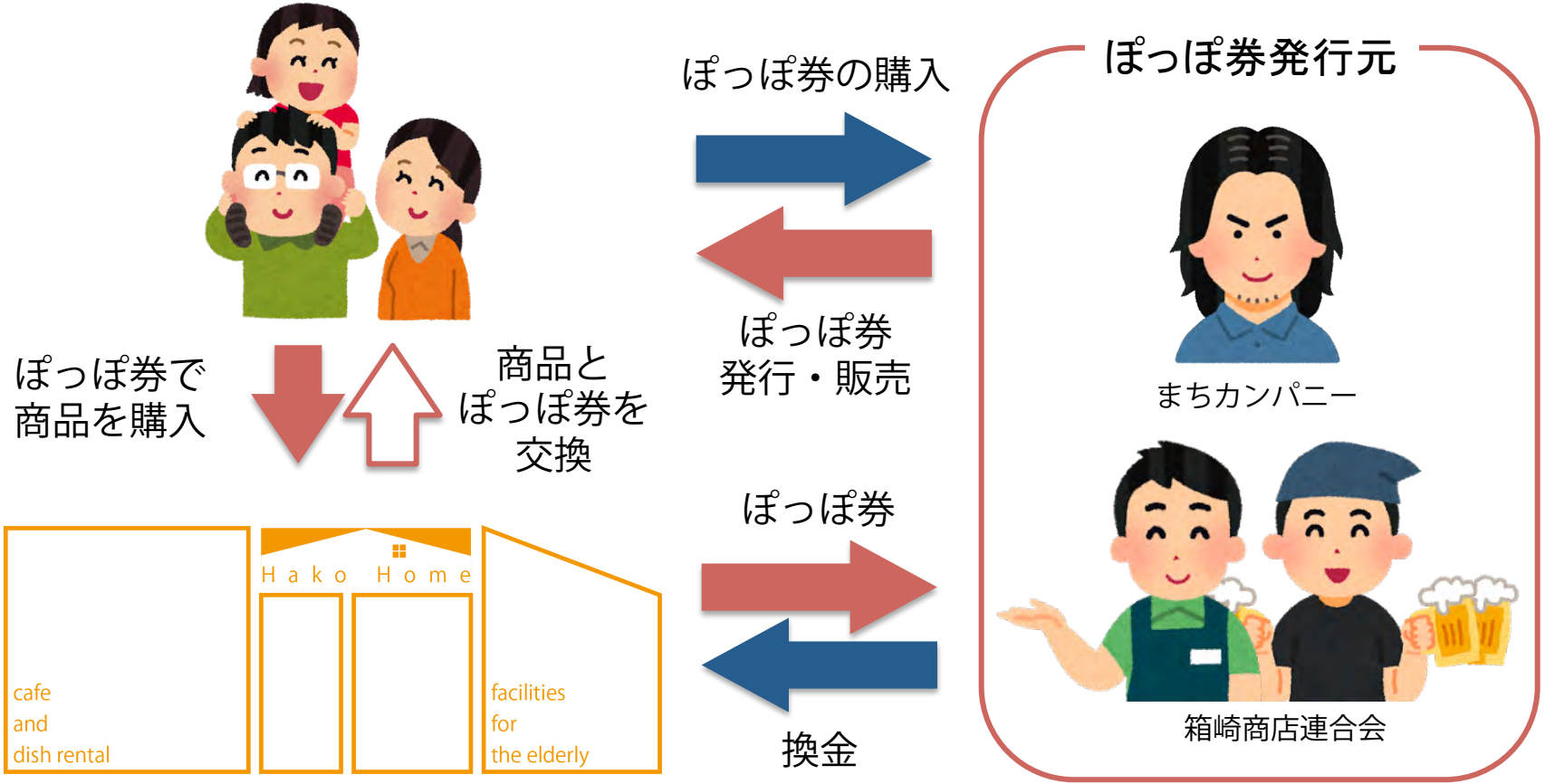
月に1回程度、地域通貨ぽっぽ券を用いたイベントを各所で開催

コーディネーターと共同で主催

まちカンパニー

箱崎商店連合会

ハコザキでのお金の回り方



ハコホームの収益が上がり、職員の給料アップにつながる

ハコキャンの経営について

宿泊　712㎡
美術館　2,389㎡

宿泊　476㎡

宿泊　83㎡
水耕栽培　898㎡

ケータリング
1,048㎡

収益の試算

宿泊機能

年商＝1,271㎡×1,000円×稼働率60%×365日
＝**27,835万円**

美術館

年商＝800円×年間来館者数5万人＝**4,000万円**
入館料

水耕栽培

年商＝898㎡×25,000円＝**2,245万円**
設置面積当たりの売上

ケータリングサービス

年商＝3500円×100人×50回=**1,750万円**
一人当たり年間需要額　商圏人口

ハコキャンの経営について

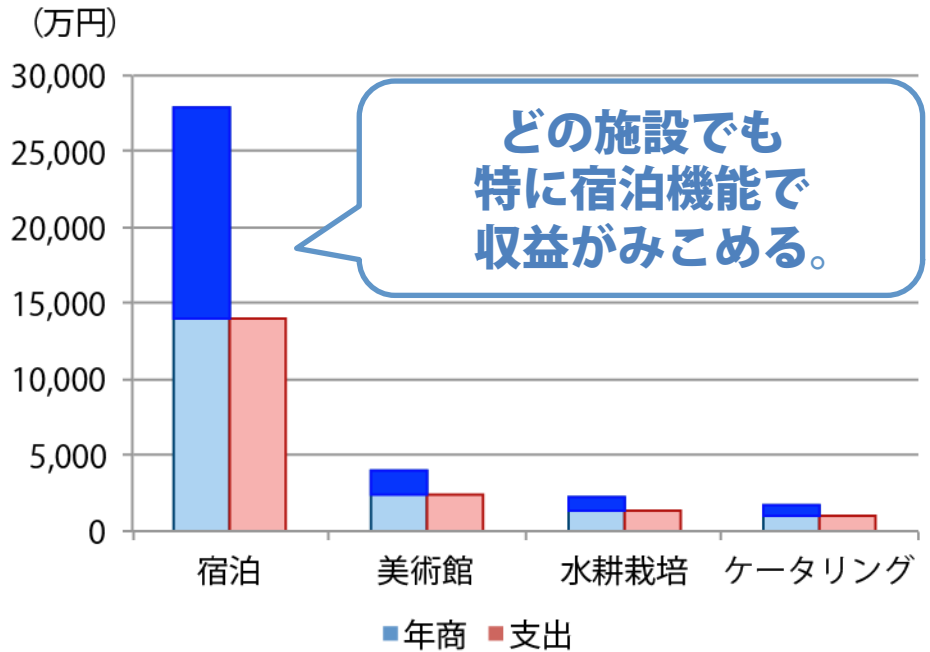
宿泊　712㎡
美術館　2,389㎡

宿泊　476㎡

宿泊　83㎡
水耕栽培　898㎡

ケータリング
1,048㎡

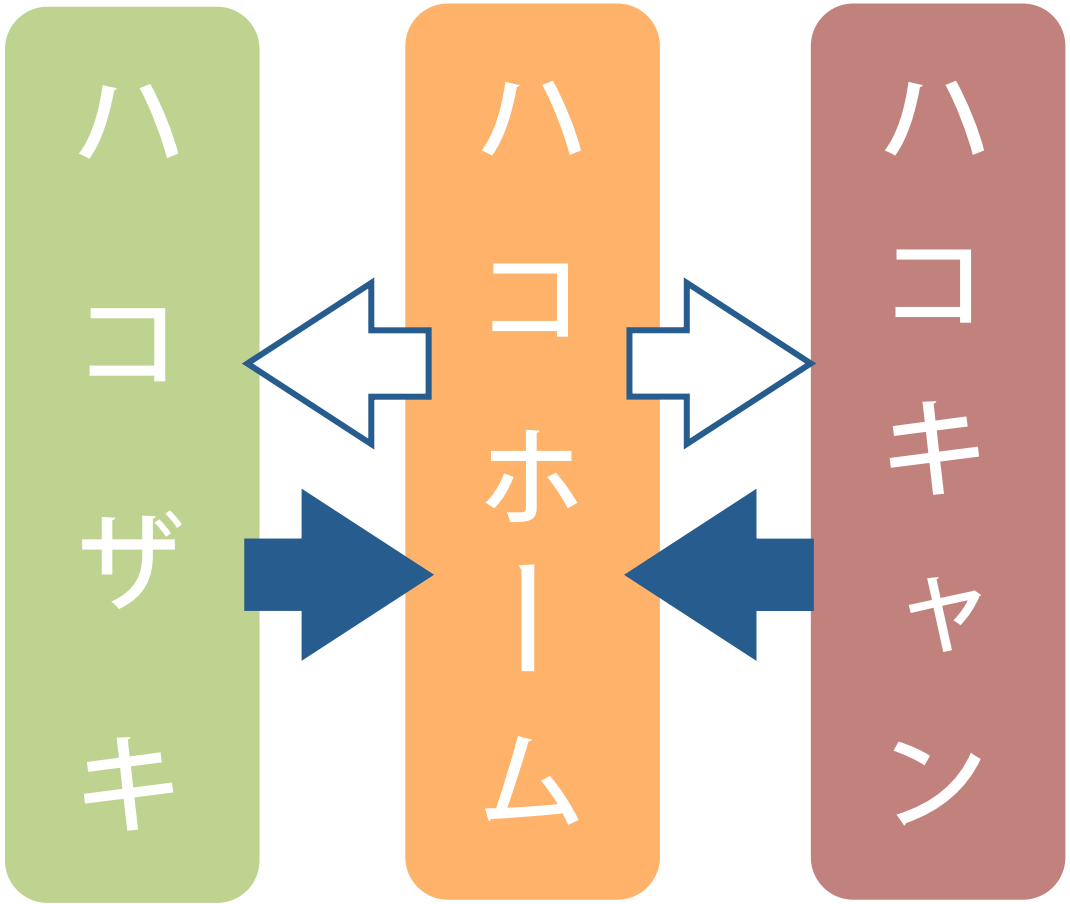
収益の試算



九大のOB・OG（累計167,505人）や観光客が顧客として見込める。

箱崎の経済が活性化するイメージ

箱崎の経済が活性化するイメージ

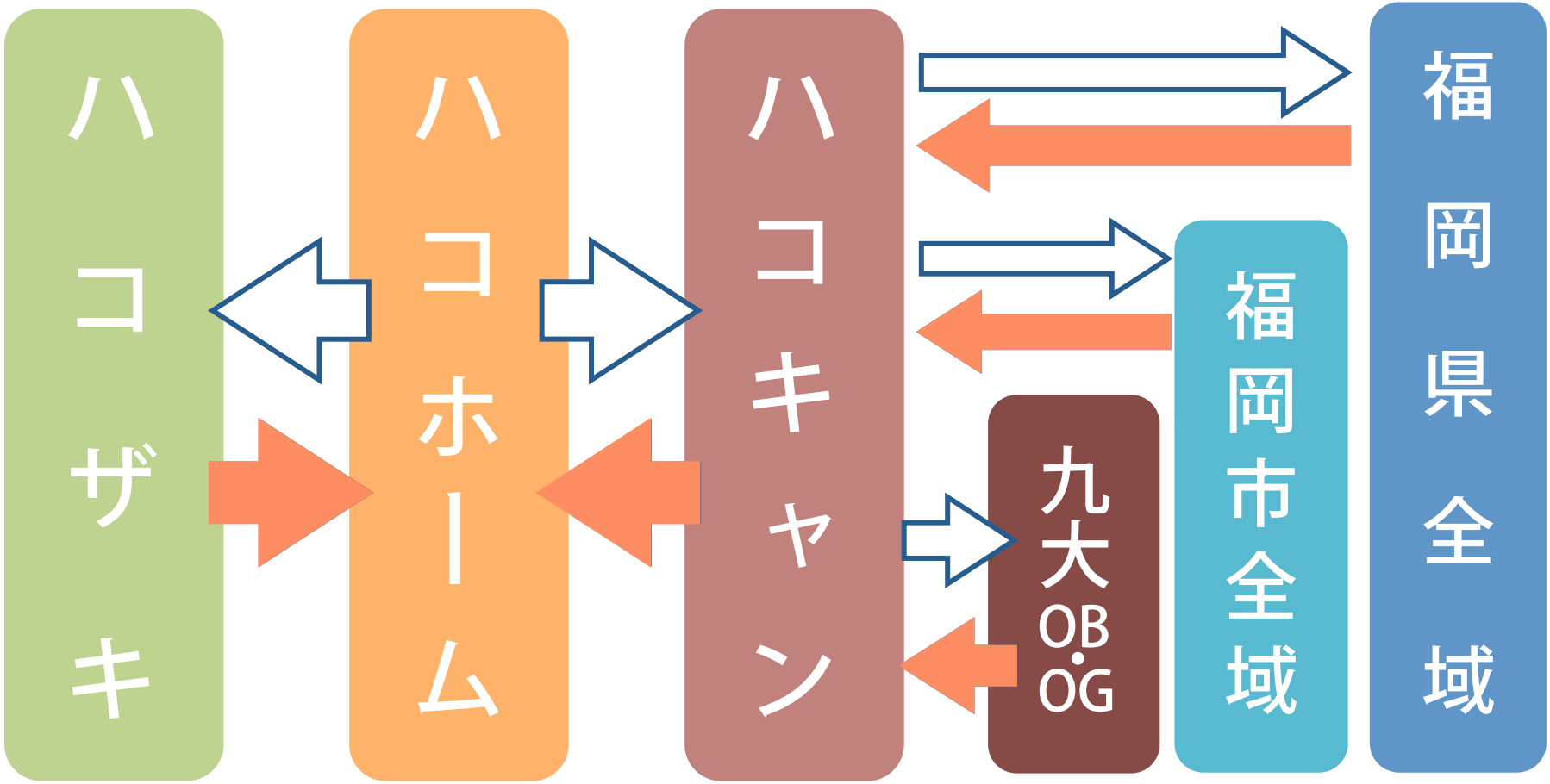


箱崎の経済が活性化するイメージ

食の仕掛けを取り入れたハコホームを
ハコザキとハコキャンの間に挿入する

ハコザキ・ハコホーム・ハコキャンで
経済が回るようになる

箱崎の経済が活性化するイメージ



箱崎の経済が活性化するイメージ

**ハコキャンの食を通じたサービスは
より広域に広がり、商圏人口が増える**

↓

**ハコキャンの収益が上がることにより、
ハコザキ全体の経済が潤い、
ハコホームの福祉従業者の給料が上がる**

誰もが豊かに暮らすまちの実現

高齢者・障がい者・健常者の誰もが豊かに暮らすハコザキの実現

↑

ハコホームの福祉従業者がより良い条件で働ける環境が整う